R6 生活指導員アンケート (総数219)

Q1 教員志望ですか

	志望している	138	やや志望している	27	どちらともいえない	23	志望していない	31
Q2	(プレ)セカンドスクールを経験してことで教員志望の状況は変化しましたか							
	変化した	40	やや変化した	43	どちらともいえない	19	変化していない	117
Q3	(プレ)セカンドスクールの実施は意義ある事業として感じましたか							
	感じた	214	やや感じた	5	どちらともいえない	0	感じていない	0
Q4	(プレ)セカンドスクール実施前後で子どもの様子に変化を感じましたか							
	感じた	173	やや感じた	39	どちらともいえない	7	感じていない	0
Q5	(プレ)セカンドスクールに対して子どもが満足感を得ていると思いますか							
	思う	183	やや思う	34	どちらともいえない	2	思わない	0
Q6	(プレ)セカンドスクールに指導者として参加してみたいと思いますか							
	はい	203	いいえ	16		0		0
	生徒の学びや楽しこれまでも何回かっ	みをり セカンI	儿でも多くもってもらえる	るよう スクー	ない貴重な経験をすること こ行動することにやりがいる -ルに参加させていただいか できたから。	を感じ	た。	±びを

- ・貴重な経験で、地元に貢献したいため。
- ・教員になった際には宿泊行事や遠足など主体となってやる立場になるので今のうちから引率の経験を沢山 積んでおきたいと考えた。
- ・来年、機会をいただけるのであれば再来年も参加し、教員としての指導力を磨かせていただきたいと思うか ら。 ・このような経験は武蔵野市ならではだと思うから。

(いいえ)

- ・現在大学4年生のため。就職のため。(8名) ・私個人が1人で参加することはないかもしれませんが、周りの人間が行くような事があればその時はまた参加したいと思う。
- ・大学の実習などが増えて負担になってしまうため。
- ・今回参加してみて、怒ったり、指摘したりすることがとても難しく、自分には向いていないんじゃないかなと 思ったから。
- ・体力や安全管理に自信が無いため。
- ・指導員としての自分の不十分さを感じたから。
- ・アルバイトを増やすため。

裏面あり

- Q7 | 今後のセカンドスクールをより充実させていくための提案やご意見、ご感想がありましたら自由に書いてください。
 - ・学校側と指導員側の情報伝達は、入念にすることが大切だと思う。
 - ・予定、内容の伝達不足が多い。指導員同士で分からないまま対応することが多かったと感じた。
 - ・顔写真と名前が書いてある紙があったので、すぐに名前を覚えることができた。
 - ・指導員の役割が明確だと、動きやすかった。
 - ・業務連絡のみではないコミュニケーションを取りやすく工夫できたら、情報共有やお互いの負担削減に繋がる。
 - ・しおりが凄く丁寧に作り込まれていたのが、指導員として動く上でとても助かった。
 - ・教員と指導員の打ち合わせについて、その学校毎に特色があるため、当たり前だと思っていることも的確に 指示を出していただけると助かる。
 - ・小学生と事前に交流機会がほしい。具体的には担当する班のメンバーと自己紹介とフルーツバスケットのようなアイスブレイク。
 - ・宿で指導員に児童達と距離のおける部屋があると、最後まで余裕を持って児童たちに接することができると感じた。
 - ・事前の顔合わせがなかったから仕方がないが、児童の名前を全く知らない状態でのスタートであったため関わる際に苦戦した。
 - ・指導員の負担が多すぎる気もしなくもない。事前説明をもう少ししっかりして頂けると対応しやすい。
 - ・暑い中、稲刈りを行った。熱中症が起こるような天候であれば、水筒だけは身体の近くに置いておくなどするとよい。
 - ・時計は持たせた方がいい。
 - ・学校側と宿元での食い違いが何点かあった。(・指導員の個室の鍵の受け渡し ・部屋の移動禁止)
 - ・スケジュールが過密すぎると感じた。もう少し休めるような時間があってもいいと感じた。
 - ・この活動を知らない大学生が何人もいると思うから、ぜひもっと情報を発信して欲しい。
 - 多く広めるべきであると思った!私は友人経由から偶然知ることができたが、大学等でも広告を知る機会があれば多くの人が参加を希望すると思った。
 - 報酬を上げてもらうと、より継続することができると感じた。